CASBEE®広島　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE 広島 2016年版　　使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)フローレンス鶴見町	階数	地上15F
建設地	広島県広島市中区鶴見町9-6	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域・準防火地域	平均居住人員	98 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年7月 予定	評価の実施日	2023/
敷地面積	625 ㎡	作成者	島田
建築面積	224 ㎡	確認日	2023/
延床面積	2,822 ㎡	確認者	島田

1-2 外観

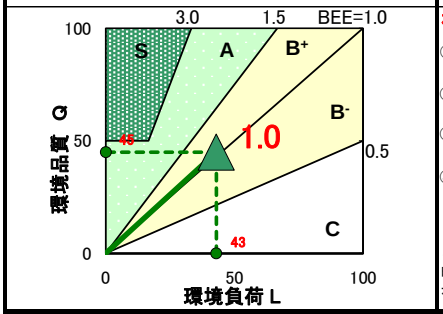
外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

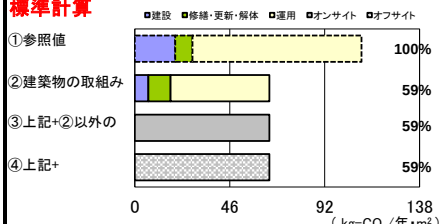
BEE =1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



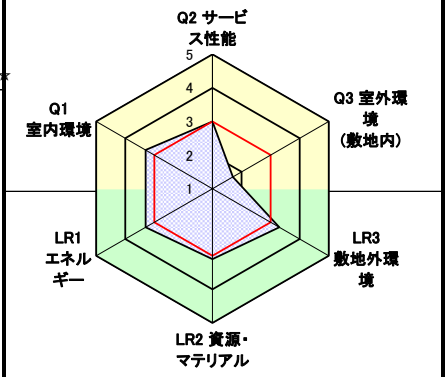
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

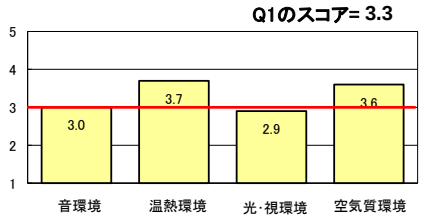
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



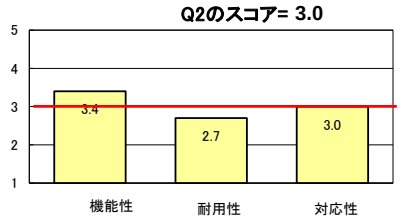
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.7

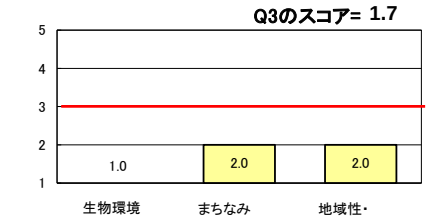
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

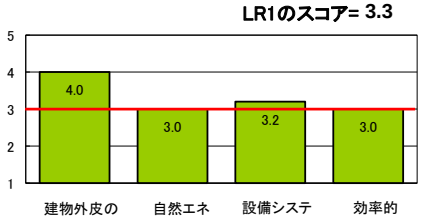


Q3 室外環境（敷地内）

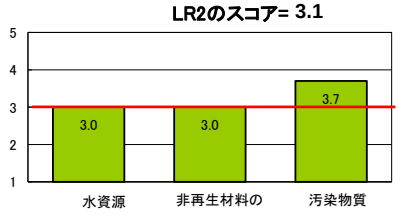


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.2

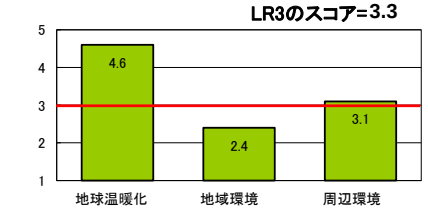
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= 2.9

「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.3	「長寿命化対策」の推進 スコア= 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項	**設計の計画上特段に配慮した事項**	**設計の計画上特段に配慮した事項**
基準UA値0.87以下 / / LED照明器具の採用 / / 躯体と仕上材が容易に分別可能 / 可能な限りCO2の排出を削減	/	住宅性能評価等級3の仕様を確保 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される